



山を通して知る歴史や土地 自分のまちをもっと好きに

日浦山に登って素敵な思い出を

ガイドの会は、毎月第2土曜日に開催する定期ガイドと随時ガイドを行っています。

定期ガイドは日浦山のAルートから登り、Bルートを下りる約2時間30分のコース。定員は20人までですが、たくさんの方から問い合わせをいただいていると聞いています。たくさんの方に興味を持ってもらえ、私たちが嬉しいです。

随時ガイドではグループでの参加を希望する方にご案内をしています。過去には4人家族の方から希望をいただきガイドを行いました。お父さんお母さんからは、「子どもに貴重な体験をさせてあげることができ、本当に良かったです」と、嬉しい言葉をもらいました。

山登りの魅力は、山頂からの眺めの良さや踏破した達成感を感じることはありません。その歴史的背景や生育している植物についてもお伝えしています。



海田里山ガイドの会メンバー

日浦山にはかつて山城がありました。瀬野川で荷物の運搬が盛んだった頃の海田町で、日浦山がどんな役割を持っていたかなど意外と知られていない話もあります。また、これからの季節であれば愛らしい花姿の秋のキリンソウや風情あるミヤマガマズミの赤い実が見頃を迎えます。私たちガイドは、これらの知識も一緒にお伝えできる

よう、絶えず勉強会を重ねています。

長く海田町に住んでいるのに日浦山に登ったことがない、日浦山がどんな山なのか知らないという人も案外多いので、ぜひ一度挑戦してもらえたらと思います。Aルートなら奇岩奇石のひとつである地獄岩、Bルートならミニ四国八十八ヶ所霊場や大師寺があり見どころも色々。山登りを通じて、自分の住むまちをもっと好きになると思いますよ。

活動の場をひろげて 町ぐるみで取り組む

かつて私たちは、活動のひとつとして海田南小学校6年生の皆さんの山登り案内も務めていました。朝から一緒に山に登って、帰りはふるさと館に寄って地域の学びを共にする。とても有意義な時間であったのと同時に、子どもたちから手渡された「とても楽しかったです」「次の6年生もぜひ案内してあげてください」と感想が書き込まれた文集は、今でも私たちの宝物です。

現在の世情を鑑みれば、子どもたちの登山が難しい場合もあると思うのですが、ぜひまたこのような機会を設け「元気な海田っ子」を一緒に育てていければなと思っています。

また、今後の目標としては、山の中の植物についても広く知ってもらえるよう、花や木の看板を作っていきたいと考えています。山歩きの際にちょっと目に入れて読んでもらえれば、きっと楽しみ方がひろがるはず。それから、定期ガイドの時間をお昼をまたぐような時間帯に変えたいとも考えています。なぜなら、広島湾と島々が一望できる山頂でいただくお昼ご飯は、特別おいしいから(笑)。絶景を眺めながらのご飯は格別です。テイクアウトを行っているお店も多いので、ぜひ町内飲食店さんのお弁当を持って、皆さんと一緒に山登りができたらいいですね。

興味のある人は気軽に問い合わせてください。そしてここからさまざまな人とのつながりや、町ぐるみの活動が生まれていって嬉しいです。

My Favorite

海田のお気に入り 日浦山のゲンカイツツジ



3月終わりごろに咲くゲンカイツツジは岩場や山頂でしか生育しない準絶滅危惧種の山野草。明るいピンク色が心を和ませる大変美しい花です。日浦山は市街地に近い生育地として注目されています。海田町の天然記念物にして、みんなで保護できる環境になるのが夢です。

今をときめく
まちのあの人に
会いに行く

募集

企画課(役場3階)

TEL 823-9212

Mail kikaku@town.kaita.lg.jp

広報かいたにご出演いただける人を募集中。自薦他薦は問いません。海田町で活躍していたり、新しいことに取り組んでいたたり、まちのことが大好きな人をお待ちしています。興味がある人は上記の連絡先より問い合わせください。